



令和5年6月13日

各 位

会 社 名 大黒屋ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 浩平
(コード番号 6993 東証スタンダード市場)
問合せ先 財務経理部長 堀内 治芳
(TEL. 03-6451-4300)

当社連結子会社の株式会社大黒屋における当座貸越契約締結に関するお知らせ

当社連結子会社の株式会社大黒屋（代表取締役：小川浩平、以下「大黒屋」といいます。）において、短期的な資金調達にあたり、金融機関との交渉が纏まり本日開催の大黒屋取締役会にて当座貸越契約締結の決議をいたしましたので、以下の通りお知らせ致します。

記

1. 経緯

大黒屋では、アフターコロナ下のインバウンド需要再来に向けて、来るべく商品在庫等の仕入拡大に際しての短期的な資金調達につきまして、金融機関と交渉を重ねてまいりましたが、この度、りそな銀行との間で極度額 500 百万円の当座貸越契約の締結に至りました。

2. 本当座貸越の概要

借入先	りそな銀行
貸越極度額	500 百万円
利率	日本円 TIBOR+5.00%
契約締結日	令和5年6月13日
当座貸越利用開始日	令和5年6月15日
契約期限	令和5年10月23日
資金使途	運転資金
担保	無担保

【注】契約期限が令和5年10月23日となっておりますのは、令和2年10月23日に借替えました総額5,500百万円（令和5年3月期残4,700百万円）の再借替え期日に合わせるものでございます。

3. 本当座貸越の使途

現在、大黒屋においては商品在庫がコロナ前の在庫水準（平成31年3月期：3,488百万円）と比べ令和5年3月期は1,541百万円と著しく落ち込んでおり、需要拡大に向けてこの回復が急務となっております。今般、増加運転資金として当座貸越枠500

百万円を商品仕入れに際し短期的且つ流動的に活用する事で業容拡大に備えてまいります。

4. 今後の見通し

本当座貸越枠設定による令和6年3月期の当社連結業績への影響につきましては現時点では軽微であると予想されます。

以上